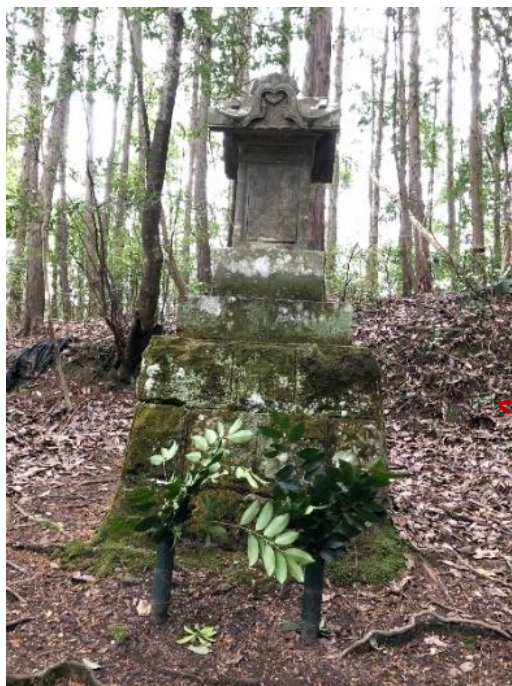
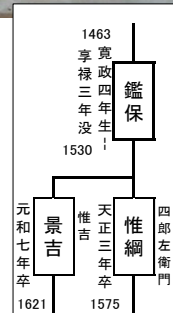
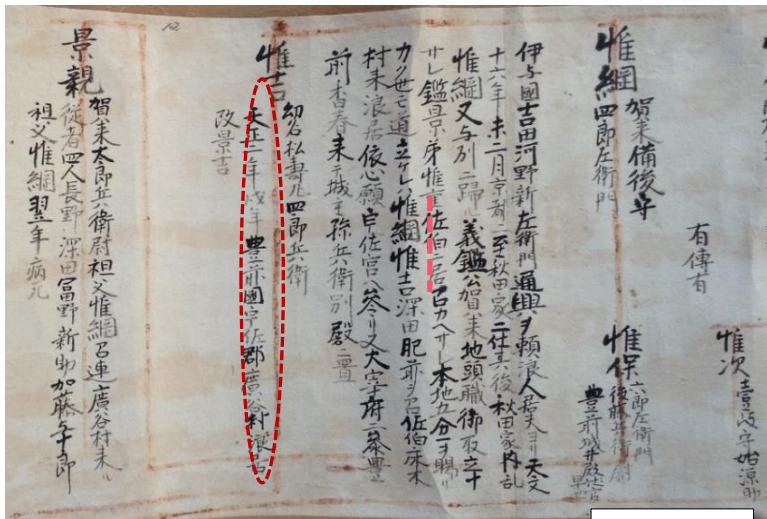


豊前國佐田村賀来家発祥の地

享祿 3 年 (1530) 3 月賀来城の変により伊予国(吉田)→天文 16 年(1547)佐伯(床木)→天正 2 年(1574)宇佐郡佐田廣谷村に来る→天正 15 年(1587)山蔵塔ノ原に移る



先祖を敬い石祠を立て賀来家を祀っている。



置石祠を安
 違、同佐賀太郎、同祭二、同惟義等相謀て石を積上げ其上に
 は其路傍塔の在り。教株の松と雜木叢生す。石を積上たる
 中に五輪塔の破片二三あり、賀来惟弘の遺たる木標ある
 ども己に年を経て文字読み難し。○昭和七年一族賀来惟
 義、同佐賀太郎、同祭二、同惟義等相謀て石を積上げ其上に

